

平成 27 年度 第 1 回放課後子供教室コーディネーター等研修会 受講者振り返りアンケート集計

<質問内容>

研修全体：今回の研修で学んだことは、明日からの仕事に役立つものになりましたか。

アー１： 講義・ワークショップ「あそびを介したコミュニケーション～あそびは学び～あそびの実践」の内容は、理解できましたか。

アー２： 講義・ワークショップの内容は、放課後子供教室の活動に役立つものになりましたか。

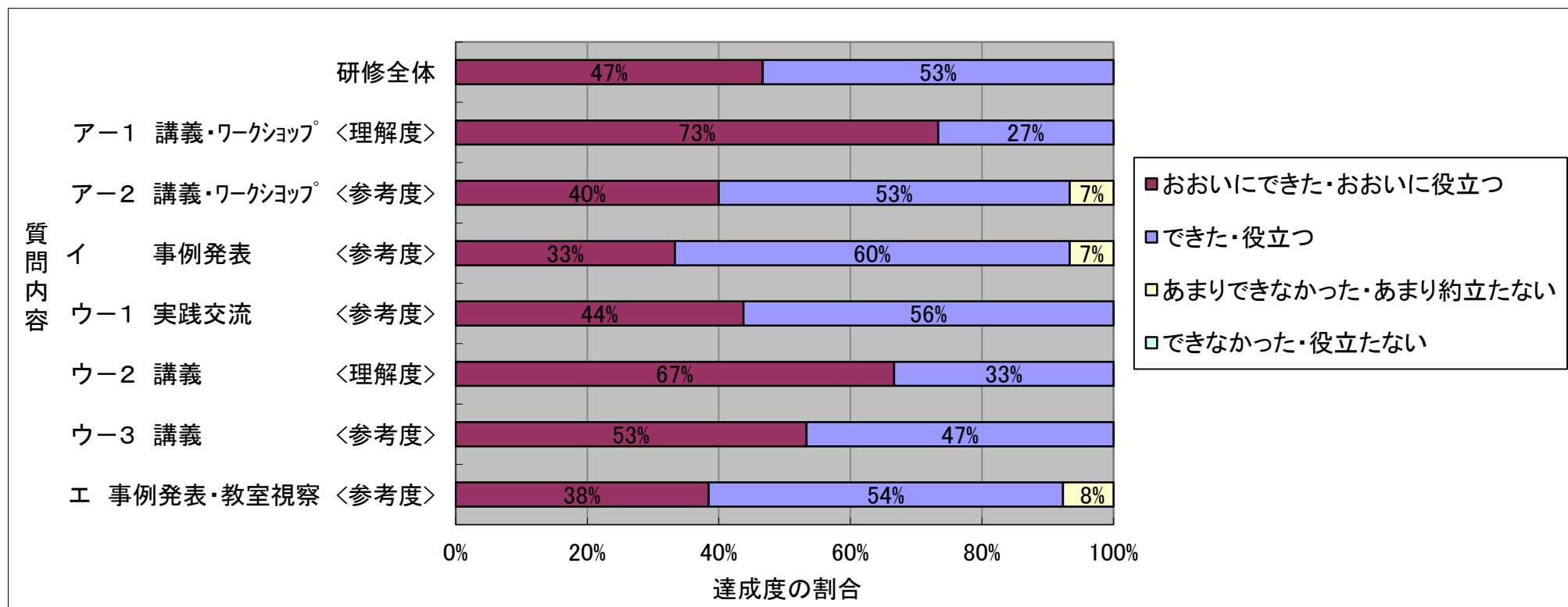
イ： 事例発表・意見交流「尾道市放課後子ども教室の取組み～満足感・達成感が味わえる子ども教室を目指して！～」の内容は、放課後子供教室の運営に役立つものになりましたか。

ウー１： 実践交流「広報活動シート」の内容は放課後子供教室の運営に役立つものになりましたか。

ウー２： 講義「“放課後子供教室から情報発信” あそび心を取り入れた広報活動」の内容は、理解できましたか。

ウー３： 講義の内容は、放課後子供教室の活動に役立つものになりましたか。

エ： 事例発表・教室視察「～未来につながる放課後子供教室～ 三ツ城わくわく広場 活動報告」の内容は、放課後子供教室の運営に役立つものになりましたか。



## <振り返りアンケート記述から>

### 研修全体

- 教室の企画・運営を考えるのに大変参考となる内容でした。
- 明日からの活動に生かせるものがたくさんありました。
- 子供たちがやりたいと思える活動をたくさん紹介していただいたので、各教室に少しずつ提示していきたいです。
- あそびのことから、活動の方法まで、参考になりました。子供の居場所の更なる充実に向けて、力を注ぎたいです。

### ア 講義・ワークショップ

- 子供たちにおもちゃを与えるときには、それを使いながら何かを考えてもらえるようなものを選ぶこと、そして、指導者自身もわくわくドキドキ感とともに味わうことを大事な視点として活動内容を考えていきたいです。
- おもちゃを通してのコミュニケーション、子供との関わり方のヒントを学ぶことができました。
- おもちゃの遊び方、使い方は1つではなく、考えて能動的な“あそび”にしていくことの大切さがわかりました。
- 子供たちがすぐに作って遊べそうなものばかりで、大変参考になりました。早速、これからの活動に取り入れます。
- 大仁先生の講義は分かりやすく、体験しながらだったので、自分自身もとても楽しめました。

### イ 事例発表・意見交流

- コーディネーターの方が徹底して放課後子供教室の運営に取り組んでいる事例を聞くことができ、これからのコーディネーターとしての仕事のヒントとなりました。
- 放課後子供教室の横のつながりを大切にされ、活動例の資料などを作成し配付されることなどについて、これからの活動に取り入れていきたいと思えます。
- 全ての教室で統一の目標をもって運営されており、参考となりました。

### ウ 実践交流・講義

- 放課後子供教室の活動を知らせるなど、情報発信することの大切さがわかりました。
- 他市町のような広報の実例や取り組み方が確認できたので、今後の作成の参考になりました。
- 情報発信の工夫や広報の必要性、作成のコツやヒントを教えてくださいました。子供たちと一緒に楽しみながら作っていきたいです。

### エ 事例発表・教室視察

- 多種多様な活動を継続して取り組んでいる事例を聞くことができ良かったです。
- 素晴らしい地域の指導者や大学生等、豊かな人材育成について、参考となるものがたくさんありました。
- 実際に教室を見学することにより、教室の運営の幅が広がりました。
- 映像をしっかりと入れての説明はとても分かりやすく、今後の教室の運営の参考にさせていただきたいと思えます。